

概要

当社開発のFIR (Fuel Injection Rail) は、自動車エンジン用フューエルインジェクター (燃料噴射装置) へ燃料を均等に供給する装置です。

ステンレス、鉄、樹脂のタイプがあります。

L型では、インジェクター (燃料噴射ノズル) から燃料が噴射される際に発生する脈動を低減する機能を持たせています。これによりエンジンルームから車内に伝わる不快な音を防ぎ、車内の快適な空間作りに貢献しています。現在国内自動車メーカーはもとより、海外自動車メーカーにも採用されています。

樹脂FIRは、2005年に2輪用国内自動車メーカー、2009年には4輪用海外自動車メーカーに採用され、2013年には4輪用国内自動車メーカーに採用されています。

特徴

1. お客様のご要望により様々な形状に対応可能
2. 適正な燃料分配量を維持
3. L型では、
 - ・燃料噴射時の脈動を従来に比べ、大幅低減
 - ・構成部品数削減で低コスト化・軽量化を実現
 - ・設計自由度が高く、お客様のご要望にお応えしやすい
4. 丸型では、
 - ・小ロット機種において、低コスト化が可能
 - ・条件次第では、パイプを細くでき、小スペースで適用可能
 - ・サイドフロータイプのインジェクターに有効
5. 樹脂FIRでは、既存の金属製FIRに対して
 - ・コスト低減、及び約5~6割の軽量化

主要用途

フューエルインジェクションレール



L型



丸型



樹脂タイプ